

令和3年度 静岡県養護教諭冬季研修会

令和3年12月20日(月)～令和4年1月20日(木)

C-ラーニングからの動画配信

講話 「養護教諭のフレキシブル マインド～多様化する健康相談の事例を通して～」

講師 静岡市立東中学校 養護教諭 平山美奈子先生

1 養護教諭が行う健康相談に求められていること

出典 R2 学校保健の課題とその対応ー養護教諭の職務等に関する調査結果からー

- 個々の自己解決能力を育むなど児童生徒の人間形成に大きな役割を果たし、健康相談の充実を図る上で中心的な役割を果たす。
- いじめや児童虐待などの早期発見・早期対応を行う。
- 健康相談や受診の必要性の判断、関係機関等の連携など、コーディネーターとしての役割をする。



問題解決的な健康管理に留まらず、人間形成という教育的役割を果たすことが求められている。

養護教諭は児童生徒の健康課題は何なのかを見極める時、同時に健康な生活を送るために身に付けさせたい必要な力は何かも見極め、解決の手立てと教育的支援との両輪で健康相談を行う。

教育職としての
養護教諭が行う
健康相談の最大
の特徴

2 健康な生活を送るために子供たちに必要な4つの力

出典 H29 「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援～養護教諭の役割を中心として～」

子供たちに必要な力	養護教諭の具体的な支援
(1) 心身の健康に関する知識・技能	基本的な生活習慣を形成するための指導 心身の発達について理解できる指導の充実
(2) 自己有用感・自己肯定感(自尊感情)	「委員会活動」などにより成果や達成感を感じさせる 「地域ボランティア活動」により自己有用感を高める
(3) 自ら意思決定・行動選択する力	「自分なりの不安や悩みの解決策」「自分らしい自己決定」ができるような健康相談や保健指導
(4) <u>表現力</u> ・他者と関わる力 下線部・新学習指導要領のキーワード 平山氏加筆	来室時、自分の体の状態を伝えられるように保健指導 「こんな言葉を使うと友達はうれしいよ」といったアドバイス・異年齢交流・体験学習等を取り込む

目の前の課題を抱えた児童生徒の問題(事象)の解決のみにとらわれず、「子供を育む」という目的意識を持って支援することが大切

3 健康相談の基本的なプロセス

<健康相談を行う際に養護教諭が心得ておくこと>

- ① 心身相関の知識理解
- ② 心の健康問題のサインとして現れる身体症状に対する適切な観察と判断

気づく

《心と体の観察力・心身医学的知識の基礎》
身体症状（食欲や表情、睡眠、体重の変動等）
行動・言動（落ち着かない、涙ぐむ等）

「いつもとちょっと違うな」という観察力が日常から必要

見極める

《背景要因分析と判断力・心的要因を念頭に置いた見極め》

家族関係 学校や友人との関係
個人的要因 地域特性

『除外診断』のための丁寧なフィジカルアセスメント力が必要

《児童生徒に必要としている力は何かを念頭に置いた見極め》

- ① 心身の健康に関する知識技能（ストレスを受けた時の体調の変化など）
- ② 自尊感情（自他の良い所を認めるなど）
- ③ 自己解決能力（気持ちのコントロールなど）
- ④ 他者と関わる力（自分の状態を伝えられる、うれしいことを伝えるなど）

養護教諭が中心となり、保健室の特性を生かして関わるか（主に保健室登校）、連携協力者の一人として関わるかの支援方法を見極める。

関わる

関わる 1（初期対応）

《普段の保健室で、または養護教諭としての日常の関わり》
保健室の特性を生かした、普段の何気ない関わりの中で、
本人を受け入れる言葉かけや課題、本人に必要な力が何かを探る。

養護教諭自身が、『今、行っている関わりは何を目的として行っているのか？』と、考えて対応する

関わる 2（継続対応）

《他職員と連携し、養護教諭という役割を意識した関わり》
校内組織の一員としての役割を意識して関わり、支援を試みる。

連携する

養護教諭のコーディネーターとしての第一歩!!

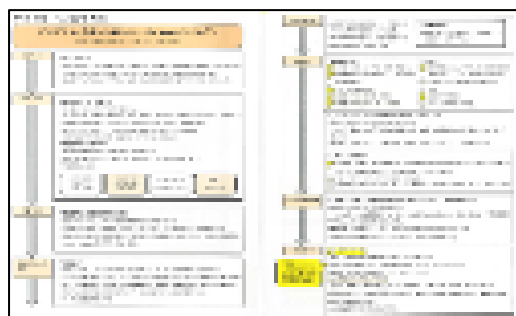
《校内組織（管理職・養護教諭・学年主任・学級担任・校医・SC・SSW）におけるアセスメント、情報共有、支援方針方法の検討》
学校外（教育委員会や関係機関（保健福祉機関や医療機関等）、保護者との連携

養護教諭の専門性を生かしながら、『見極めた』内容の分析を行う

長期目標と短期目標(※)を設定し、目標に沿った支援体制を決定する

※ 長期目標と短期目標については、出典 H29 「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援～養護教諭の役割を中心として～」を参考する。

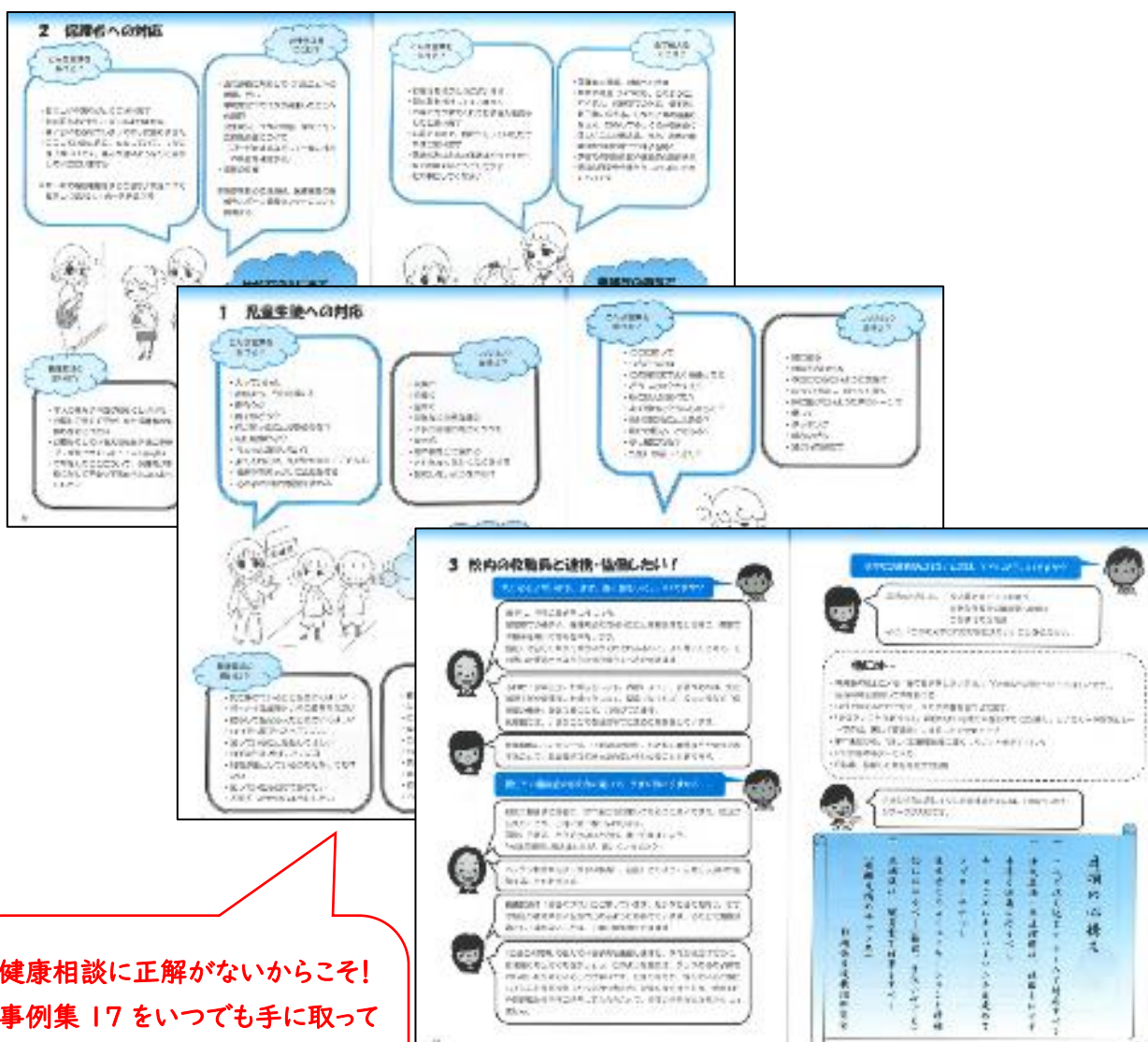
4 事例集17の健康相談事例編集の3つの特徴



- ① 「気づく」「見極める」「関わる」「連携する」の流れを軸にする。
- ② 「子供たちにつけたい力」と、その手立てを明記する。
- ③ 失敗例、それに対する再検討と再支援の内容評価もできる限り表す。

※ 次ページに、事例集17 P40の事案をもとにした【健康相談のプロセスの確認と健康相談事例編集の活用の仕方】を掲載しました。参考にしてください。

5 健康相談のヒント健康相談に役立つ、支援方法、連携等のアイデア満載!!



健康相談に正解がないからこそ!
事例集17をいつでも手に取って
参考となるように…
すぐ近くに仲間がいることを感じて
ほしい…

※【健康相談のプロセスの確認と健康相談事例編集の活用の仕方】 例 事例集17 P40より

